

設 立 趣 旨 書

特定非営利活動法人子育て支援グループひまわりのお家は、市内における多様な保育への要求が広がる中、保護者、保育者、協力者の支援により平成9年4月任意団体による認可外保育園「託児ルーム ひまわりのお家」を設立しました。

発足から19年目となる現在は、社会的責任を明確に行うために「特定非営利活動法人子育て支援グループひまわりのお家」として平成19年に法人格を取得しました。法人化に伴い、独立行政法人福祉医療機構の長寿子育て支援基金(地方分)助成事業として、子育てに悩む保護者の自己肯定感を高め、子育て不安の軽減と児童虐待の未然防止を図る子育て支援活動を目的とする「カナダ生まれの子育てプログラム ノーバディーズ・パーフェクト～NP～完璧な親なんていない!」の取り組みを開始しました。翌年には、JT青少年育成事業として障がい児への支援活動による助成金を受け、次に日本財団の助成・財団法人具進会と独立行政法人福祉医療機構の福祉活動助成金とNHK文化福祉事業団のわかば基金を受け、21年度には、関彰商事株式会社からの寄付金を頂き、保育活動の充実と認可設立に向けての準備基金としての源になっています。

また、平成20年度に水戸中央病院の院内保育所の委託業務を開始し現在も保育委託業務を行っています。

平成23年度から25年度では、水戸市協働事業わくわくプロジェクトの取り組みとして保健センターと一緒にNP・ドロップインプログラム等を行い、26～27年度はいずれも自主事業として子育て支援事業を行っています。平成25年度には、ひまわりの取り組みを評価して頂き、そらべあ基金から太陽光パネルの寄贈を受けて、屋根にソーラーパネルを設置することになりました。今年度は、日本郵政株式会社から年賀寄付金配分事業として助成金を受け施設改修工事を行うことになりました。以上の通り、保育の中で発達障がい児・肢体不自由児と健常児が育ちあうインクルージョン教育の取り組と子育て支援事業・事業所内保育所の取り組みに対して高い評価をいただいております。

19年間、多くの関係者や企業・福祉事業団による助成金・寄付金等の支援をはじめ地域の方々の理解と協力を得て、現在まで保育を行って来ました。認可外の保育施設のため財政的にも施設の面でも決して十分ではありませんでしたが、そのような中であつても緊急一時預かり・産休明け・夜間・休日・障がい児・長時間保育などの特別保育へ積極的に取り組んできたことから保護者の方々をはじめ地域の理解と信頼を得ることができました。

多くの児童を預かるという社会的責任と保育の公共性を考え、さらに充実した健全な保育所運営を図ることと高まる保育所への入所要望、とりわけ低年齢児、休日・一時預かり・病後児・子育て支援事業そして障がい児支援を実施します。

子ども子育て支援新制度における、「みと・すくすくプラン」の第4章IV基本施策1～3にある「障害児保育事業の推進」に貢献していきます。

次世代を担う全ての児童に生きる力と思いやりの心を育み、インクルージョン教育を先駆的に取り組み、これまでの経験を活かし地域に開かれた保育園づくりに取り組んでいきます。

そして、新たに認可保育園として社会福祉法人を新設し『社会福祉法人 太陽会 百合が丘ひまわり保育園』を設立いたします。

平成28年12月26日

社会福祉法人 太陽会

百合が丘ひまわり保育園

理事長 木村 裕子